

# 百寿をめざして

第91回  
老年学公開講座

# 脳と心臓を守る

—あなたの体質にあった生き方—

平成19年 **7月5日** 木 13:15~16:30

会場

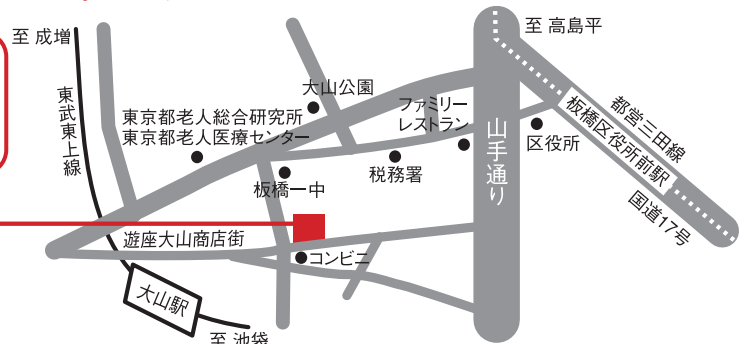
板橋区立  
文化会館  
大ホール



- 1 「ヒト長寿科学へのお誘い  
～百寿者から超百寿者調査へ～」  
慶應義塾大学病院 老年内科診療部長 **広瀬 信義**
  - 2 「お母さんから伝わるあなたの体質」  
東京都老人総合研究所  
健康長寿ゲノム探索研究チーム 研究副部長 **西垣 裕**
  - 3 「生活習慣病の遺伝因子・環境因子とオーダーメイド予防」  
三重大学生命科学研究支援センター  
ヒト機能ゲノミクス部門 教授 **山田 芳司**
  - 4 「長生きと性格は関係する？」  
東京都老人総合研究所  
福祉と生活ケア研究チーム 研究員 **権藤 恭之**
- 司 会 東京都老人総合研究所  
健康長寿ゲノム探索研究チーム 研究部長 **田中 雅嗣**

**入場無料 申込不要 先着1200人**

板橋区立文化会館大ホール  
(板橋区大山東町51-1)  
東武東上線大山駅 徒歩3分  
都営三田線板橋区役所前駅 徒歩8分



☎ 手話通訳あり

問い合わせ先

財団法人 東京都高齢者研究・福祉振興財団  
**東京都老人総合研究所**

広報・普及担当

電話 03-3964-3241 内線 3008

http://www.tmig.or.jp/

R100

主催 東京都老人総合研究所 共催 板橋区

# 百寿をめとして 第91回 老年学公開講座 脳と心臓を守る

—あなたの体質にあった生き方—

最近、内臓肥満やメタボリックシンドロームが社会的に注目されています。肥満・過食・運動不足などを解消して、高血圧・高脂血症・糖尿病を予防し、脳や心臓の血管が詰まって突然倒れることがないようにしようという普及活動が活発化しています。その中で、お腹は出ていないのに、高血圧だとか、高脂血症だ、血糖が高めだと、医師から言われてしまう人もいます。

一方、病気とは無縁で医者いらずの生活を送り百歳を迎える方々もいらっしゃいます。それぞれの人は、顔や姿がちがうように、さまざまな遺伝的体質を受けついでいます。現在、百寿者や超百寿者がもっている気質あるいは病気にかかりにくい体質など、長寿に関連する「個性」を解き明かす研究が進められています。一方、脳梗塞や心筋梗塞になりやすい遺伝的体質を調べるために、ゲノム（ヒトの有する遺伝子の総体）を分析する技術が活用され、体質検査はすでに実用段階に入りました。さらに、細胞内の発電所であるミトコンドリアの遺伝子のタイプが、糖尿病やメタボリックシンドロームに深く関係し、長寿に対しても重要な役割を演じていることが明らかになりました。

この公開講座ではこれらの最新の研究成果をご紹介します、みなさんそれぞれの体質にあった生き方を提案します。

東京都老人総合研究所

健康長寿ゲノム探索研究チーム 研究部長 田中 雅嗣



財団法人 東京都高齢者研究・福祉振興財団  
東京都老人総合研究所

広報・普及担当

電話 03-3964-3241 内線 3008

<http://www.tmig.or.jp/>

